

渡辺復興大臣閣議後記者会見録

(平成30年12月4日(火) 8:42～8:45 於) 官邸エントランス)

1. 発言要旨

昨日、福島イノベーション・コースト構想推進分科会の第2回会合が福島市で開催されました。

会議においては、これまでの進捗状況や「福島イノベーション・コースト構想を基軸とした産業発展の青写真」について議論がなされました。

復興庁としては、委員からの御意見・御助言を踏まえ、構想の更なる深化を通じて、地域の自立的・持続的な産業発展につなげていきたいと考えております。

2点目、あす、5日に福島県の中間貯蔵施設と東京電力福島第一原子力発電所を訪問する予定であります。

中間貯蔵施設では、受入・分別施設や、土壌を貯蔵する施設を視察いたします。東京電力福島第一原発では、最新の廃炉・汚染水対策の取組を視察します。

3点目でございますが、LINE(ライン)で配信する漫画についてです。

復興庁では、被災地の風評を払拭するため、本日12月4日から1週間、無料の漫画『ふくしまを食べよう。』をLINEで配信いたします。

この漫画をきっかけに、多くの人々が福島の実情を知っていただきたいと考えております。

私からは以上でございます。

2. 質疑応答

(問) 明日、中間貯蔵施設と福島第一原発を視察されますけれども、復興においては、やはり一番解決してもらいたいところだと思うのですが、大臣として視察のポイントとしてどこを挙げられていますか。

(答) 各所全て回る予定でございます。

そして、まず、そこで作業している人たちと同じような状況の中で私もお食事をさせていただきます。これは発電所内の会場で昼食をとらせていただきます。それと同時に、職員への激励をさせていただきたい、そのように思っております。

(以上)